

市政懇談会

「みんな一緒にまちづくり」

地域力がこれからのまちづくりの原点。持続可能なまちづくりに向けて、留萌市自治基本条例の基本理念である「対話」と「協働」により、市民の皆さんと一緒にまちづくりを進めます。

留萌の再生に向けて

留萌市は、平成21年1月に「新・留萌市財政健全化計画」と「留萌市立病院改革プラン」を策定し、平成27年度までの7年間、財政の健全化を図り留萌の再生に取り組みます。



対話と協働による まちづくり

その一歩を踏み出す年にあたり、それぞれの地域のコミュニティセンターを会場に、その地域での重点的な仕事の内容について町内会の代表の皆さんに説明し、各地域での課題などについての意見交換を行いました。懇談会では、健康を大きなテーマに取り組み「健康づくり」をはじめ「道路・公園の整備」「市立病院の診療体制・特色・各病院などとの連携」のほか、港東コミュニティセンターの改修や地籍調査など地域での今年の取り組みを説明し、意見交換がされました。

協働によるまちづくりを進めていくためには、行政と市民との信頼関係なくして成し遂げることができません。信頼関係を生むためにも皆さん方と定期的に懇談の場を開き、

市政懇談会 開催状況

開催日	時間	会場	参加人数
4月8日(水)	18時～20時	港北コミセン	11町内会22名
4月9日(木)		港東コミセン	18町内会49名
4月10日(金)		港南コミセン	15町内会21名
4月13日(月)		港西コミセン	20町内会40名
4月14日(火)		幌糠コミセン	2町内会12名
4月15日(水)		東部コミセン	8町内会15名
合計		6会場	74町内会159名

対話を重ね、行政として汗をかき、一生懸命、一緒になって、そして「健康家族」としてお年寄りが、子どもたちが、市民みんながいきいきと健康で、笑顔で毎日を過ごす、そういうまちづくりに取り組んでまいります。

市民満足度アンケートも実施

市政懇談会では、市民満足度アンケートから14項目を抽出して調査を実施しました。懇談会参加者のうち、142名の方から回答をいただき、いずれの項目も重要度においては高い関心が示され、特に健康づくりや地域医療、地域での活動などが上位となりました。

どの項目も、これからのまちづくりには欠かすことのできない重要な要素であり、皆さんと一緒にその満足度を高めるため取り組んでいきます。

重要度のランキング トップ5		重要度	満足度
1	病気やケガをしたとき、いつでも安心して診断や治療が受けられること	94.2%	41.7%
2	病気予防のために、健診や相談、指導が受けられること	94.1%	40.7%
3	町内会行事などに参加すること	94.0%	66.2%
4	高齢者が安心して暮らせること	93.5%	20.3%
5	市民がお互いに助け合って生活すること	92.6%	38.3%

意見交換の主な内容

Q 町内会助成の見直しは、視点をえて配分するのですか？

A 基本的には協働を実践している町内会を積極的に支援していきたいと考えています。

Q 町内会行事などがあるときに公園のトイレなどの利用はできますか？

A 経費を町内会などで負担し、自主管理で利用することはできます。

Q 健康の駅はなぜ旧留萌荘？市立病院などを利用できないのですか？

A 市立病院やは一とふるでは取り組めなかったことに広く取り組んでいく施設になるので、一定の広さが必要になります。そこにみんなが集い、コミュニケーションを図りながら、みんなで健康になっていくということで旧留萌荘を活用します。